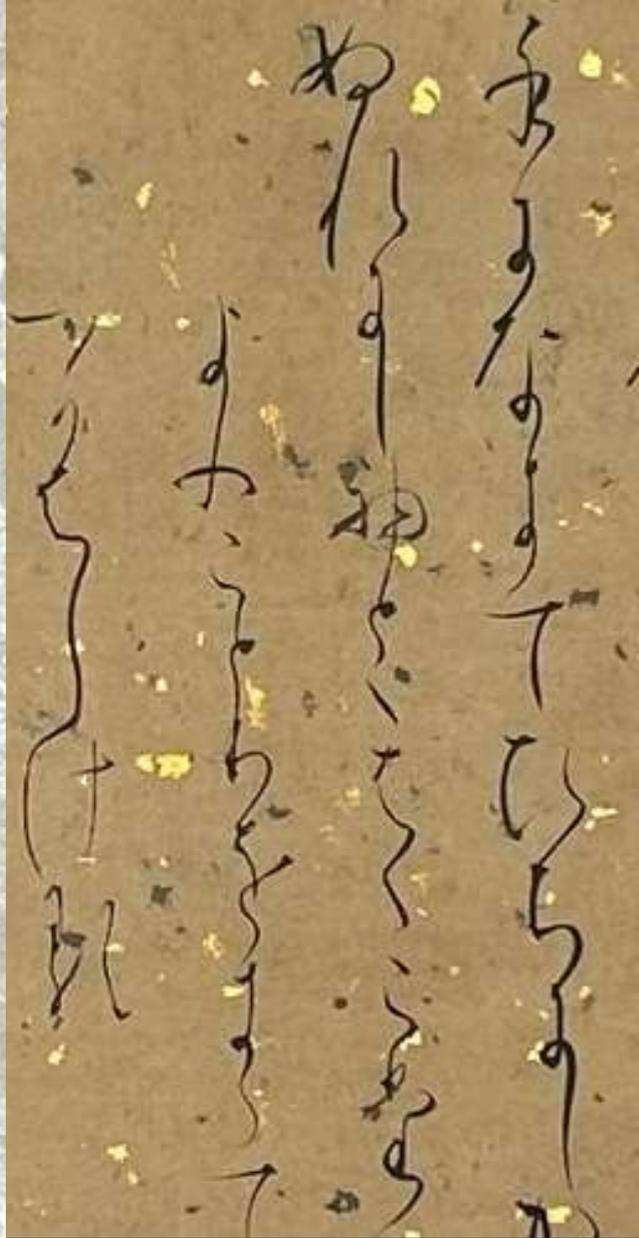


伝源俊頼筆 民部切(古今和歌集)



伝藤原定頼筆 烏丸切(後撰和歌集)

聖徳大学収蔵名品展

和のうた、和のころろ

— 美しき“かな”の世界 —

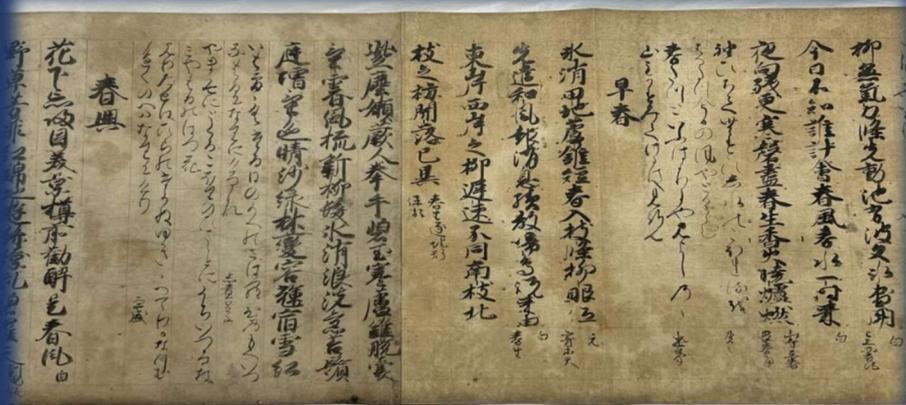
令和7年3月3日(月)～5月10日(土)

- ◆ 閉館時間：9:00～17:00
- ◆ 観覧：無料
- ◆ 休館日：日曜・祝日、学事日程による休業日
- ※ 3/7、3/8、4/1、4/26は休館します

会場：聖徳博物館（聖徳大学川並弘昭記念図書館8階）

主な展示資料

このたびの展覧会では、聖徳大学が所蔵する名品の中から、“かな”で美しく書写された和歌をご覧ください。



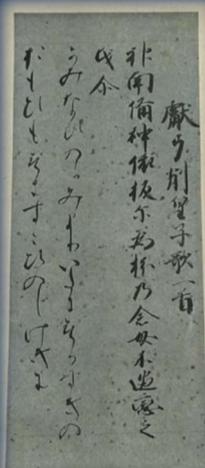
伝二条為世筆 和漢朗詠集

平安・鎌倉時代に書かれた文字は「古筆」と呼ばれ、とても大切にされてきました。室町時代以降の戦乱の世になると、昔の「古筆」の本は貴重で価値も高くなったため、多くの趣味人が珍重しこれをコレクションの対象としました。

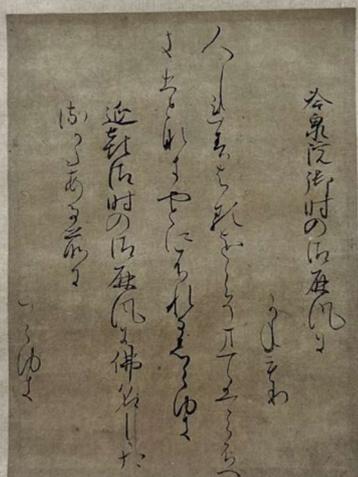
展示資料にある「古筆切」とは、古い巻子（巻き物の本）や冊子の一部などが切り取られたものです。これらの「切」は美術品となり、凝った装丁の掛け軸に仕立てたり、手鑑（文字のお手本を集めた本）に製本したりして、永く愛され鑑賞されてきました。

また、今回は「“かな”の現在」と題して、『新古今和歌集』時代の人々の歌を制作テーマの一つとされている岩井秀樹先生（元聖徳大学文学部書道文化コース教授）の作品を特別に展示させていただきます。

新旧“かな”の競演にご期待ください。



藤原伊房筆 藍紙本万葉集切



伝藤原公任筆 拾遺抄切

■交通のご案内

JR常磐線・JR乗り入れ地下鉄千代田線・新京成線 松戸駅東口より徒歩5分 ※学内に駐車場はありません。

■学内への入構、及び、図書館への入館の際には、記帳等の手続きをお願いしています。

■お問い合わせ先

聖徳大学・聖徳大学短期大学部 TEL 047-365-1111 (代) 図書館事務室

